

このプリントとほぼ同じ体裁になるよう指示に従ってファイルを加工しなさい。


専攻 学籍番号 名前

◆ 文字の上下位置

文字や図オブジェクト（行内）の上下位置は2つの要素によって決まります。

シフトさせる量を直接設定するには「ホーム」→「フォントの右下の△」→「詳細設定」→「位置」です。上下のシフト幅を指定します。

16pt

文中に「サイズが異なる文字」や「図オブジェクト（行内）」がある場合、「中央揃え」か「下揃え」かによって、その文字（オブジェクト）の上下位置が決まります。「ホーム」→「段落の右下の△」→「体裁」→「文字の配置」で設定します。

行間：
固定値 19pt
文字の上下方向
の配置：
中央揃え

段落中に「大きな文字」や「図オブジェクト（行内）」がある場合、行間を「1行」に設定していると自動的に行間が広がってしまいます。これを防止するには行間を「固定値」にします。このプリントは行送り 19pt です。

行間 固定値 19pt
自動的：12pt 上げる 3pt
防止：9pt 下げる 3pt

左から 2, 3, 4 列目は幅を揃える

◆ 表の練習

以下の二つの表を作成しなさい。表の中の文字も入れなさい。

本ページの全ての表の行の高さは「自動」。表作成直後は「自動」になっている。罫線を上下に移動させると「高さを指定」になる。解除するには「表ツール」→「レイアウト」→「セルのサイズの右下の△」→「行」で「高さを指定」のチェックを外す。

	左揃え	中央揃え	右揃え
	左端以外の3列は幅が同じです	上下位置は中央	上下位置は下
上下二つのセルを結合	「表ツール：レイアウト」→「セルのサイズの右下の△」→「表：配置」でも表全体の配置を設定できます		
		あいうえお	

表全体の配置は「中央揃え」。表を選択すると出現する左上の十字マークをクリックし「ホーム：段落」→「中央揃え」

表内文字用にスタイルを新規作成して以下を適用
フォントサイズ 9pt
行間 固定値 12pt

表内の文字と罫線の間隔は上下左右 2mm
「表ツール：レイアウト」→「配置：セルの配置」
注：左右は 2mm に設定しても 1.9mm になってしまいます

表の練習

このセルは2行	中上	右上
このセルは2行	中中	右中
このセルは3行あります	中下	右下

「表ツール：レイアウト」→「セルのサイズの右下の△」→「表：文字列の折り返し」を「する」に設定すると表の周りを文字列が回り込みますが、この方法はお勧めできません。表の中の文字が一連の文章の一部として取り扱われるので、文章の編集が非常にやりづらくなります。

表の周りに文章を周りこませたいときは、テキストボックスの中に表を作成します。

上の「表の練習」と表はテキストボックスの中に入力。テキストボックスの配置は「四角」、枠線は「線なし」です。

「表の練習」の次に1個の改行がある。列幅は均等
フォントサイズ 9pt 行間 固定値 12pt。

表内の文字と罫線の間隔は上下左右 2mm